

ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2640

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

「ロータリーは分かちあいの心」



2008.6.1  
NO.12  
2007～2008年度

## 目次

1. ガバナーメッセージ	1
2. ロータリー親睦活動月間によせて	2
3. パキスタン大地震のその後について	3～5
4. 2007から8年度、地区ライラを振り返って	6～8
5. 2007～2008年度 WCS海外視察	9～12
6. 女性ロータリアンの集い 創立会開催の報告	13
7. 新入会員紹介	14
8. 訃報	15
9. ポールハリスフェロー・米山功労者（4月分）	16～17
10. ハイライトよねやま	18
11. 出席報告（4月分）	19
12. 6月行事予定表	20



RI 会長  
ウィルフリッド・J. ウィルキンソン



ガバナー 平原 祥彰

6月はロータリー親睦活動月間

国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F

TEL. 073-428-2640

FAX. 073-428-2643

E-mail: info@rid2640g.org

URL: http://www.rid2640g.org/hirahara/

# ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2640 地区  
ガバナー 平原 祥彰



5月3日 ミャンマーにサイクロンが直撃し甚大な被害をもたらしました。

5月12日 中国四川省でマグニチュード8.0と云う大地震が発生 大災害となりました。

これら二つの国には十分に活動しているロータリーの組織がないため、我々の気持を直接伝えることが出来ず支援行動のスタートに遅れがあったと思います。御案内いたしました様に国連難民高等弁務官事務所を経由する方法で、我々の善意をお届け出来ることが判りました。会員の皆様にお見舞いをお願いした次第です。

よろしくお願いたします。

5月4日～6日 大阪青少年海洋センターで本年度のライラが開かれました。若い人達と三日間一緒にすごしました。よく練られたプログラムと行届いた指導によって充実したセミナーとなりました。ライラ委員会の皆さん、御協力いただいたロータリアン、関係者に感謝いたします。

5月10日 テクスピア大阪において2008～09年度長期・短期派遣学生のオリエンテーションが行われました。派遣の事業は関係者の献身的な努力によって順調にすすめられております。

5月11日 2008～09年度のための地区協議会が開催されました。勝野露観ガバナーエレクトの並々ならぬ意気を感じました。自信を持って地区をリードしてほしいと思います。

5月15日～18日 地区のWCS フィリピンセブ島の視察を行いました。2640地区のクラブの具体的なプログラムを持ってセブ島を訪問いたしました。地区のプロジェクトとしてマングローブの森を造るプランに協力することといたしました。現地のロータリークラブの昼夜を分かたない大歓迎を受けました。一行はWCS活動の重要性をあらためて認識し元気に帰国いたしました。

5月24日～25日 ロータリー財団の奨学生の選考が行われました。申請者は昨年に続き女性が優勢でした。学ぶ意欲にもえた若者と一緒に居りますと、私はだんだん元気になりました。さて私の年度も残り1ヶ月となりました。期首に樹てた計画のすすみ具合を点検して最後の仕上げをしてください。会長・幹事の仕事はロータリアンとして何度も経験することではありません。“最後の5分間”と言います。しっかり次に引渡す準備をしましょう。そして総仕上として国際大会へ参加しましょう。賑やかなジャパンナイトを開きましょう。次年度勝野露観ガバナーを励ましましょう。あなたの友情と親睦は地球規模になります。

私と一緒にロータリーを楽しみましょう。

エレクトの年度から二ヶ年に亘りやさしくご指導いただき誠に有難うございました。

## ロータリー親睦活動月間によせて



パストガバナー 前田 孝道

ロータリー運動は、1905年2月23日の晩、シカゴの町で孤独と疎外感に悩む青年弁護士ポール・ハリスが、3人の友人と、かねて心に暖めてきたアイデアを話し合って生まれたといわれます。その話し合いとは「実業人が友愛の心を持って親しみあい、仕事上で知り合いの輪を広げていくために定期的に集まる会をつくろう」というものでした。

ロータリー発足数年後、社会の為に奉仕することが重要な要素として加わりましたが、これはロータリーを社会的に有意義なものとして位置づける上で大きな意味があったと思われます。しかしロータリーの発足というのは、先ずは最初に親睦ありきでした。

さて、6月は親睦活動月間です。2007年度版の手続要覧を開いてみますと、これまで同様至る所に「親睦」の言葉がちりばめられております。

今日世界中には200を越える国々に、33,000を越えるクラブがあり、そこに121万余のロータリアンの多くが、各々週一回の例会に出席して、親睦と奉仕の精神を養い教養を高め、平素はそれぞれ専門職業人として、日々の活動を展開されているのです。

しかし今の世の中、翻って考えて見ますにテロあり、詐欺あり、不道義な商行為あり、目に余る人間の悪行が横行しています。人間の本性は悪なのではないかと疑いたくもなりますが、大多数の人々はそのようなものに嫌悪感を抱くとも、悪を認め許す気にはなりません。人の性は本来「善」なるものにして平和や友愛をこそ願うものだと思います。ロータリーの活動は、万人の心の奥底にある真・善・美を求める心にかなうものとして、これまで発展を続けることが出来たのではないのでしょうか。

ロータリーの親睦活動はクラブの数に匹敵するほどの多様性があるといわれます。親睦活動の実施のありよう次第では、クラブ会員はクラブの例会や他の諸会合への出席を喜ぶようになり、それはひいては会員増強にも結びつくことになることは疑いありません。

親睦委員長はクラブ会長・幹事と相計り、多くの他クラブの親睦活動を参考に、さらに創意工夫を凝らし、年間の大きな会合はもとより、毎週の例会にも意を用い、クラブの活性化・クラブ会員の例会への出席促進の為に、一段の努力を願いたいと思います。

因みに、すでに実施せられていることとは思いますが、お茶、お華、読書、写真、油絵、水彩画、マージャン、カラオケ、囲碁、将棋、ゴルフ、ジョギング、野球、旅行、美味しいものを食べる会等々、会員の皆様の趣向に従ってクラブ内に様々な同好会を作り、親睦を図り多様な活動を展開し、そこに家族を巻き込んで「ロータリーって、なんと楽しく、素敵な会だろう！！」そんな声の聞こえるクラブ運営が出来たらどんなによいことか、と思う次第です。

## パキスタン大地震のその後について



P. D. G 平尾 寧章

ミャンマー 中国で大災害が発生しています。

2005～2006年度の私がガバナーを勤めた年度にも、世界的に大災害が多発しました。

特に、米国のカトリーナ ハリケーン、パキスタン大地震が続いて発生し、2640地区の会員より多額の義援金を寄贈して頂きました。

カトリーナ ハリケーンについてはR I 日本事務局より米国の地区へ送金しています。

直後のパキスタン大地震への対応に苦慮していましたところ、中島PDG 亀岡PDG WCS委員会の助言のもと、パキスタン地震義援金をお願い致しました。地区会員より、総額2,357,282円にもなり、地区災害等非常時積立金（国際大会参加還付金他）から2,642,718円を加え、総額5,000,000円として国際ロータリー、第3270地区カラチRCへ贈呈させて頂きました。

カラチRC会長 ムハンマド オベイス氏、ガバナーノミニー アジズ メモン氏からお礼状を頂いたあと、再度の中島PDGのご協力で、英文のメールのやりとりにて、中期的復興計画、長期的復興計画についての報告書を頂いていました。

本年3月末にカラチRCよりメールが届いています。  
次のように中島PDGにして頂いた和訳と英文の返信です。

平尾PDGに来たパキスタンのカラチRC次期クラブ会長からのメールの件

内容は：「カラチロータリークラブの次期会長のカリッド・ガルツァーでございます。パキスタン地震の折には被害者にご親切にも私達のクラブを通じてご寄付をお贈り下さいました。皆様からのご寄付の一部と他のご寄付を併せて、共学の小学校を建設しつつあります。その写真を同封させて頂きました。

- ・ 50人の学童が既に登録を済ませました。
- ・ 建設は雪の影響で中断され3月に再開致しました。
- ・ 当クラブから、4月第3週に学校へ代表を送りますが、出来れば貴地区からもロータリアンがご参加下されば喜ばしいことと存じます。

皆様方のご親切に感謝致します。何卒地区の皆様にも、この意義有る行事にご寄付下さったことへの我々の感謝の気持ちをお伝え下さい。」

Dear President-elect Khalid,

Thank you for your thoughtful email message and pictures. When I read your email translated into our language through our DG office, it was a kind of too late to join your deligate to the school at Chaman Kotli.

I promise you that your message and pictures are to be printed in our latest DG's Monthly Letter. Our fellow Rotarians must be very pleased to read that our donation has been utilized in meaningful ways.

I sincerely hope that our fellowships last long from now on. Please convey our best regards to your Rotarians. Thank you.

With my best wishes,

Yasuaki Hirao  
PDG, RID-2640

(メッセージと写真・ありがとうございました。

時間的にも間にあわず、当地区よりの代表が学校へ同行出来ません。メッセージと写真は次のガバナ一月信に掲載します。

当地区の会員は、私達の寄付を有意義な形で使って下さって感謝するでしょう。

これからも友人としてお付き合い致しましょう。皆様によろしく。)

5月12日

早速返信があり

カラチRC 次期会長より パキスタンの建設した学校への案内や又2640地区のロータリアンとお会いしたいとの伝言を受け取っています。



Dear PDG Yasuaki Hirao:

First of all, let me introduce myself. I am the President Elect (2008–2009) of Rotary Club of Karachi.

Your district was very kind to send a donation through our club for the people affected by the Earthquake.

Included with part of your donation and other donations, a primary school for girls and boys is being constructed and a couple of pictures are included with this message.

- 50 students already enrolled at the school
- construction was on hold due to the winter snows, etc, and has resumed in March
- A delegation from RCK plans to visit the school in the third week of April and we shall be really pleased if some Rotarians from your district can join us.

Once again, we would like to thank you for your generosity and please convey our thanks to Rotarians of your district who contributed to this worthy cause.

Warm Regards

Yours in Rotary

Khalid Gulzar

President Elect RCK (2008–2009)

A couple of pictures of the RCK school at Chaman Kotli, Muzaffarabad.

- 50 students already enrolled at the school
- construction on hold due to the winter snows, etc, which shall resume in March
- Let us all plan a visit to Chaman Kotli in April

warm regards

Khalid Gulzar



## 2007から8年度、地区ライラを振り返って



地区青少年ライラ委員会  
瀧 成和

今年度の地区ライラも泉州淡の輪にある大阪府立海洋センターにて、2008年5月4, 5, 6日にて開催致しました。研修生の参加は60数人と少なめでしたが留学生の参加が多く、これには米山研修生を含めた中国からの留学生が10名ほど、ほかにインド、ドイツ、インドネシア、デンマーク、アメリカなどで合わせて20名近く居りました。また、ロータリアンの参加は非常におおく、研修生と合わせますと185人位の参加者となりました。2日目は僅かに雨も降ったのですが、通しては天候に恵まれ素晴らしいライラ日程を過ごさせて頂きました。

初日はオリエンテーションで、3日間の過ごし方、センターの使い方などを説明し昼食後、平原ガバナー、水田カウンセラー、平尾・三軒両パストガバナー参席のもと開講式を行い、続けて今回のメインテーマ「豊かな人生を築くには」ということに関して、ロータリー・ライラの説明も含めて水田カウンセラーに基調講演を賜わり、続けて中国貿易に関して著書を多く出しておられ、またそれがベストセラーとなっておられる高橋基人さんに1時間半に亘っての講演をして頂きました。ご自身が病気で1級の障害者となっても「不便だけれども不幸ではない」の信念の下仕事を続けられ大きな仕事を成し遂げられたことや中村天風の直の弟子として「生きることとは、自分が天命のもと生かされているという意味でもある」との意識を持って生きてきました。ここに居る若い方たちも、天命を感じ生きていってほしいと、エピソードや研修生達にも発言を促しながら進められました。講演後、特に中国からの留学生にとり囲まれて雑談を続けられました。これは政府の要人にも顔が広いことが彼らに判ったからのようでした。その後食事を挟んで、各班でグループ討論を進めてもらい最後に討論内容・結果を、大きく図示しながらグループ別の発表時間を持ちました。そこでは、素晴らしい考え方が出てきましたし、特に留学生からはユニークな発表があり驚くことが多々ありました。日本女性の幾人かは、豊かな人生を送るには、先ず経済的に安定が必要と感じていることも解ってなんか納得がいくような所もありました。就寝時間を過ぎて、研修生達はやはり深夜まで話し込んでいるようでしたが、ロータリアンも1室に籠って、ビール、ワイン、お酒を頂きながら、ロータリーのこと、ライラのことなどなどパストガバナーを囲みながら懇談と懇親の場を持ちました。

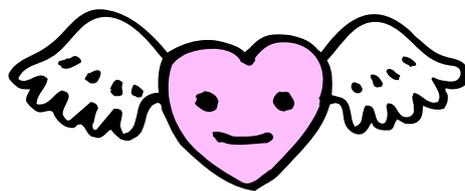
2日目はIM7組の泉州中部地区に移動してのライラを行いました。早朝から海岸に出てラジオ体操・大声でありがとうと言いつける「ありがとう運動」のあとバスに乗車し、和泉市の池

上遺跡に移動し、IM7組の方の方々から歓迎セレモニーを受けました。勝野ガバナーイレクトの歓迎の言葉のあと、弥生時代の古代の建物をバックに集合写真を撮り、続けて大阪府立弥生博物館に入り地域・成り立ち・古代の説明を受けてから、館内を見学しました。日本で唯一というものが幾つもあり、この地が1世紀頃から発展した地域であったということが良く判ったように思いました。その後バスで堺市別井にある南楽園に行き、昼食を取り甘夏みかんの食べ放題を満喫しました。これは後の発表会の時に「おいしかった！！」との発言が出るほど好評だった様です。その後和泉市の久保惣記念美術館に移動して、中の立派な音楽ホールに入り「糸へん景気というものがかつて日本にあり、泉州地区がその中心であり国中の経済を担うほどで、久保家もその織物工業で財をなされ、たくさんの美術品を集められたこと」や、「それらが大変に価値が高く集めた人が非常に高い眼識を持っておられたこと」などの説明を受けました。それらを維持費までつけて市に寄付され、今は記念美術館、記念公園として市民のものとなっています。また市民だけに拘らず、他所からも多くの来訪を得ているようで、大層綺麗な空間の中に幾つもの国宝・重要文化財などを見学出来、有意義な一時を過ごすことができたと思いました。また海洋センターに帰着後は、よさこい踊りを楽しんだあと、みんなが大好きな焼肉中心のバーベキュー大会となりました。焦がす班、一気に食べてしまう班などいろいろでしたが、結構おいしく頂く事が出来たようです。ただ、ベジタリアンや宗教上食べられない研修生が今回もおられ、可哀そうな感がありましたが、彼らはそれが当たり前の事だそうで屈託なく楽しんで居る様子でした。ただ今年度は、予想があたり、日中に雨が降り、広場の座る場所が湿っていてしかも風も強いので恒例のキャンプファイヤーは中止しました。その代わりに、久しぶりに体育館を使用してのキャンドルサービスとセンターキャンドルを囲んでの各班によるゲーム大会を行いました。各班では様々なゲーム、運動会などを考えていて、結構体も疲れるほどのゲーム（スタンプ）大会を持つことが出来ました。その後の就寝時間後は初日と同じです。

3日目は早朝のラジオ体操後、ありがとう運動、浜辺の清掃、バーベキューサイトの掃除を行い、朝食後第2部に当たるテーマ講演・コンサートを岸和田市民でかつてロータリアンでもおられた歌手の摩耶明子さん（水田 PD もよくご存知）にして頂き、人生で大事なことは『あきらめないこと』との言葉と、参加者の心を癒してくれる歌を数々歌って下さいました。また、あの懐かしい『翼を下さい』という歌を「体を楽にして！ゆっくり歌って！最後は右手の人差し指を斜め情報に思い切り伸ばしましょう！」との歌唱指導の下みんなで唱和したものでした。おそらくその場に居た方はそろって気分をゆったりさせることが出来、気持ちのいい状態で会場を後に出来たことでしょう。その後例年の海のプログラムであるカッターボートでのレースに入りました。研修生の各班にロータリアンが入って老若混ぜ込めで、昨年まではレースをしていましたが、今回『ロータリアンだけで1艇を漕ぐのだ』と、意気軒昂な方々が多くおられ、研修生2艇と、お爺さん揃いのロータリアン艇の3隻でのレースを行いました。2キロメートル程の長距離の戦いで、老体には厳しいかと思われましたが結果は、30メートル以上の差をつけてお爺さん組みの勝利でありました。景品は2位のチームに配りましたが、このレースは、オール（櫂）が揃わないとボートが旨く進まないという、協調性が大事という特徴があり、若

い研修生達は、オールの動きがバラバラであったということが敗因であったようです。人数も1艇を、年配組みが14人で漕ぎ、若者組が28人で漕いでいて、多い人数で揃いにくかったかもしれないのですが、5メートルの差をつけるのも中々大変なのに、この大差で爺様方は大喜びでありました。「若いもんには、まだまだ負けんぞー！」と息巻いていた方もおられたほどです。昼食をはさんで、各自部屋掃除、感想文の完成、全研修生による1分間スピーチ（感想の発表）大会を最後に、ガバナー、ガバナーイレクト、カウンセラーの下、閉講式に入ったものです。スピーチ時間が余り気味で、その人たちは、いつの間にか「甘夏みかんが美味しかった」とか「バーベキューの肉が美味しかった」という言葉を混ぜて時間稼ぎをするようになり、それは評価が落ちるよー！と言われても、この言葉を使うものが続出でした。留学生の中に、全員の手を繋がして、目を瞑ってと言って、「この暖かい気持ちのいい状態が私の感想です。ありがとうございました。」と発表しましたが、これにはガバナー、イレクト、カウンセラー、他のロータリアンたちも感心したものです。続けての閉講式でのカウンセラー、ガバナーのお話の中で、今回参加された研修生たちの素晴らしい意見、発表、取り組み方、味わった体験などについて「君たちは素晴らしい！」と将来を託すに十分な人たちであるというようなコメントも頂く中で、今年度の3日間の地区ライラは終了となりました。

このライラを開催するに当たり、多くの方々、例年参加して下さるの方々、海洋センターの皆様、IM7組のロータリアン皆様と大変にご尽力を賜りましたライラキーマンの皆様、特に当委員会の委員とガバナー事務所の皆様、またカウンセラーでおられる水田パストガバナー、平原ガバナー、勝野イレクト、そしてお忙しいのに参加して下さった平尾・三軒・前窪の3人のパストガバナーにはお礼の言葉を捧げたく存じます。有難うございました。



# 2007-2008 年度 W C S 海外視察報告

世界社会奉仕委員会  
委員長 京 谷 知 明

本年度の海外視察は、5月15日から18日までの4日間、フィリピンの国際ロータリー第3860地区(セブ島)を訪問致しました。

当地区からは、平原ガバナー、小島パストガバナーをはじめ、17クラブの43名が参加し、第3860地区のWCSプロジェクトを現地で視察するとともに、同地区の多くのロータリアンとの友好を深めることができました。

現在フィリピンが抱えている問題は、水対策、識字、保健・飢餓問題に至るまで様々で、これらの問題は、WCSが取り組んでいる支援活動と大きな関わりを持っています。当地区でも、水対策や生活環境の改善、人口問題、医療・出産・健康管理、孤児問題、就業問題など、各クラブが多くのWCSプロジェクトに取り組んできました。



今回は、第3860地区全体で取り組んでいる「100万本のマングローブ植林プロジェクト」と、同地区8クラブからの支援要請により、当地区9クラブが支援した各プロジェクトを中心に視察して参りました。

今、世界各地で問題となっている異常気象は、嵐や洪水を引き起こし、多くの死者を出すなど、フィリピンにも大変大きな被害をもたらしました。マングローブの繁殖している地域は、海産物や食料を入手する上で非常に重要な場所であり、マングローブは、沿岸地域の環境を守る上でも重要な役割を果たしています。しかし、魚やエビの養殖用生簀、塩田、埋め立てや工業地への転用などの為、多くのマングローブは伐採され、年々その面積は減るばかりです。セブ地域に残っているマングローブの森の面積も少なくなっており、生活の糧を失った周辺住民の多くが貧困に喘いでいます。

私達は、このマングローブの再生に取り組むロータリアンとともに植林現場を視察し、貧困の中で自然と共存している人たちの生活を知ることによって、このプロジェクトの重要性をあらためて認識したのです。



さらに今回は、各グループに分かれ、現地8クラブのプロジェクトをそれぞれ視察しました。

①セントラルマクタン RC の身障者就業プロジェクト(御坊東 RC 支援)②マクタン RC の託児所支援、井戸・給水、貧民街の就業・医療支援プロジェクト(新宮 RC 支援)③バニラドメトロ RC の貧困地域の職業(縫製・ミシン)支援プロジェクト(御坊 RC 支援)④マンダウエノース RC の山岳地域の井戸給水、小学校の教育支援プロジェクト(高野山 RC・堺泉ヶ丘 RC 支援)⑤マンダウエイースト RC の身障児の車椅子、レイテ医療支援プロジェクト(海南東 RC 支援)⑥メトロマンダウエ 2006RC の貧困者の医療(白内障手術等)支援プロジェクト(りんくう泉佐野 RC 支援)⑦メトロセブ RC の離島の照明設備等支援プロジェクト(海南西 RC 支援)⑧コンソレーション RC の山岳地域の採水、ろ過、貯水タンク等の水支援プロジェクト(有田 2000 RC 支援)。以上が8クラブのプロジェクトです。

各グループは、現地のロータリアンとともに現場を訪れ、プロジェクトの詳細な説明を受けました。フィリピンは、社会情勢からも多くの問題を抱えている為、あらゆる角度からの支援が必要であり、その支援がロータリーに求められているということを強く感じました。そのため、各クラブから要請のあったプロジェクト以外にも、現地では多くの支援、奉仕活動を展開していますが、まだ完了していないプロジェクトや、実現されていないプロジェクトなどが山積している事も、今後の重要な課題の一つです。



フィリピンの70%以上の国民が貧困層といわれている中、政府、地方行政の施策や対策、社会整備の立ち遅れも問題で、貧困に喘ぐ人が後を絶たず、悪循環に陥っています。こうした状況のもとで、現地のロータリーは地道に支援活動に取り組んでいるのです。訪問先クラブのメンバーは、概ね20名~30名のところが殆どという、少ないメンバーでRCC(ロータリー地域社会共同体)と協力し、活動しています。

今回の視察で出会った子供たちは、皆笑顔を決やさず、たくましく生きている姿がとても印象的でした。しかし、私たちは直接目にすることはありませんでしたが、貧しさゆえに親に捨てられたストリートチルドレンが多く存在することも事実なのです。その一方で、国際的な観光リゾート地としてのセブ島は、きれいなビーチやレストラン、近代的な巨大ショッピングモールなど、娯楽施設もあり充実しています。何れの場所も、WCSの視察地で見た貧困家庭の集落やスラム街とは別世界です。



今回の海外視察を通じて、私たちはフィリピンが抱えている多くの問題を認識しました。日本との大きなギャップを感じると同時に、現地でのWCSの取り組みが、今後も非常に険しく長い道のりになるであろうと痛感しました。私も今回直接現地に赴き、自分自身が見聞きし、肌で感じたことで、今後ロータリーが展開するWCS活動の必要性をあらためて確認した次第であります。

最後になりましたが、ご参加下さいました皆さん、お疲れさまでした。そして、皆さんのご協力により、無事に海外視察を終えられましたことを感謝申し上げます。今後もWCS活動に多大なるご理解とご協力をお願い致します。

# 100万本のマングローブ植林プロジェクト視察



現地ロータリアンと手をつないで視察

少なくなってゆくマングローブ



現地の人と手をつないで視察



# 貧困の中で自然と共存している人たちの生活



村にある共同トイレ



不衛生なトイレ内



住居内



台所

日本と大きな  
ギャップを  
感じる生活



玄関



# 子ども達



参加者がそれぞれに持参した  
サッカーボールや文具、衣類などをプレゼント



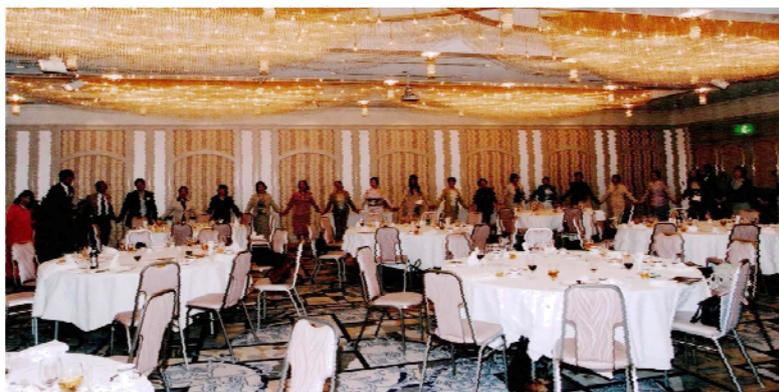
学校



教会

## RI2640 地区大阪地域「女性ロータリアンの集い」発足

### 創立会開催の報告



地区会員増強委員長

小林 信夫

堺 RC 女性会員代表

近江 栄美子

5月9日、リーガロイヤルホテル堺において、「2640 地区大阪地域の女性ロータリアンの集い」が開催されました。当日は平原ガバナー・勝野ガバナーエレクトがご出席され、60名の参加者ならびに、既に発足している和歌山地域の女性会「紀の女会」のメンバーが和歌山からバスで応援参加、華やかな和やかな雰囲気楽しい交流を図ることが出来ました。女性会員の多いクラブ、少ないクラブなど、普段ゆっくりとお話する機会のないお互いが、ロータリーの友情を通じて、更に輝く女性ロータリアンとして成長する事を誓い合って、次年度開催ホストクラブとして岸和田東 RC 様より、次回開催のご報告もあり、今後の発展が楽しみなところございます。

今回の女性ロータリアンの集いにご支援ご指導いただきました平原ガバナーに感謝申し上げるとともに、勝野ガバナーエレクトから引き続き次年度もご支援の方針を聞かせていただき、女性会員はますます活躍の場が広がり、会員数も増加する事を願って、和気藹々のうちに終了致しました。



# 新入会員紹介

## 4 月

 <p>もとはし かずのり <b>本橋 和則</b> 所属クラブ：羽衣RC 職業分類：インテリア 生年月日：1955年1月12日</p>	 <p>やまもと としき <b>山本 敏樹</b> 所属クラブ：橋本RC 職業分類：商業銀行 生年月日：1962年4月12日</p>
 <p>なかつか あきら <b>中塚 朗</b> 所属クラブ：貝塚RC 職業分類：保育園 生年月日：1961年5月12日</p>	 <p>たまき ふみお <b>玉置 文雄</b> 所属クラブ：関西国際空港RC 職業分類：自動販売機管理 生年月日：1950年5月27日</p>
 <p>しおつ ひでお <b>塩津 英夫</b> 所属クラブ：河内長野東RC 職業分類：不動産賃貸業 生年月日：1942年1月19日</p>	 <p>つじの みちこ <b>辻野 美智子</b> 所属クラブ：堺フェニックスRC 職業分類：貸倉庫業 生年月日：1937年4月11日</p>
 <p>おかだ たけし <b>岡田 武司</b> 所属クラブ：高師浜RC 職業分類：不動産販売 生年月日：1973年5月3日</p>	 <p>おくだ たつぞう <b>奥田 辰造</b> 所属クラブ：富田林南RC 職業分類：和菓子製造販売 生年月日：1960年10月16日</p>
 <p>おおにし まさあき <b>大西 雅明</b> 所属クラブ：和歌山南RC 職業分類：旅行斡旋 生年月日：1957年7月12日</p>	 <p>しまたに やすのり <b>嶋谷 泰典</b> 所属クラブ：和歌山南RC 職業分類：新聞発行 生年月日：1960年1月17日</p>

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



かわばた きよし  
**川端 潔様** (泉大津RC)

2008年4月28日死去

在籍期間：26年

職業分類：小児科医

ポールハリスフェロー：マルチプル3回

米山功労者：米山功労者6回

生年月日：1933年2月1日



なかの きよし  
**中野 清様** (堺フェニックスRC)

2008年4月8日死去

在籍期間：1年7ヶ月

職業分類：流通コンサルタント

生年月日：1940年7月6日



## PHF・ベネファクター（4月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
下迫 浩之		羽衣	山本 彦治		岸和田北
川島 清		阪南	近江 荘介	1	岸和田北
細濱 亨	3	阪南	森垣 確士	BE	岸和田北
津田 麗子	1	阪南	小池 宗一	1	美原
小島 哲	大口1	泉大津	額田 忠篤		堺
深谷 政男	3	海南東	佐々木 一頼		堺
桑添 剛	2	海南東	遠藤 登	4	堺東
中村 文雄	2	海南東	新井 茂文	3	堺北
阪口 洋一		海南東	速水 喜彦	3	堺北
大石 武徳	3	岸和田東	宇瀬 治夫	1	堺北
大河内 忠継		岸和田東	忠岡 清	2	堺南
岡本 平仁		岸和田東	梅香路 正	3	堺清陵
河崎 茂子	1	岸和田東	池尻 勝太郎		堺清陵
谷川 泉	10	岸和田東	向井 一雄	2	新宮
寺田 美昭	4	岸和田東	横手 章郎	1	新宮
中井 義尚	14	岸和田東	萩 和夫	BE	太子
中橋 啓之助	4	岸和田東	萩 和夫		太子
浜中 雄二	20	岸和田東	畑地 誠	1	田辺東
深井 正夫	4	岸和田東	雑賀 正雄	2	和歌山
宮本 治子	2	岸和田東	西本 洋	2	和歌山

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
山本 新一郎	1	岸和田東	樫畑 直尚	2	和歌山
山元 芳裕		岸和田東	木谷 聡一	1	和歌山
横田 昌也	1	岸和田東	兼田 守		和歌山
和田 史子		岸和田東	依岡 善明		和歌山
池内 矢一	3	岸和田北	堀井 孝一	1	和歌山東
井上 弘	2	岸和田北	堀岡 忠男	1	和歌山東
森垣 確士	2	岸和田北	野上 泰造	2	和歌山東
白井 壽晃	2	岸和田北	吉田 博信	5	和歌山中
内芝 秀樹		岸和田北			

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

## 米 山 功 労 者 (4月分)

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
前田 佳英	3	有田南	福原 毅	3	堺
松本 隆昌	7	羽曳野	畑 四郎	5	堺
川上 睦夫	4	泉大津	佐野 弘幸	4	堺北
小池 秀樹	3	美原	白木 勝巳	3	堺北
			濱口 正義	24	堺西

# ハイライトよねやま 99号

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

.....  
:: 今月のトピックス ::



2008年5月14日発行  
.....

1. 寄付金速報 — 再び前年同期比より増加 —
2. 米山奨学生の博士号取得状況
3. 日本の民間助成財団で今年も第1位に！
4. ラオスの子どもたちの読書推進活動に貢献  
— チャンタソン・インタヴォンさん —
5. ミャンマーのサイクロン、四川省の大地震へのお見舞い

# 第2640地区 出席報告 (2008年4月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	4月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	4月出席率	平均出席率
	07.7.1	4月末	4月	累計	4月	累計					07.7.1	4月末	4月	累計	4月	累計			
有田	37	37	0	0	0	0	3	89.74	86.79	大阪金剛	30	30	0	0	0	0	4	93.30	86.30
有田南	38	33	0	0	0	5	4	94.17	91.42	大阪狭山	5	5	0	0	0	0	4	95.00	89.00
有田2000	20	19	0	0	0	1	4	72.37	73.90	りんくう泉佐野	26	27	1	1	0	0	4	74.43	81.61
藤井寺	12	12	0	2	0	2	4	100	92.27	堺	77	77	0	5	1	5	4	88.84	89.03
藤井寺しゅら	16	16	0	1	1	1	4	86.80	89.20	堺東	33	32	0	0	0	1	4	98.21	98.51
御坊	55	56	0	2	0	1	4	90.95	90.59	堺北西南西	19	19	0	0	0	0	4	79.16	75.87
御坊東	20	20	0	1	0	1	5	77.00	81.60	堺泉ヶ丘	23	24	0	2	0	1	4	87.50	94.31
御坊南	33	32	0	1	0	2	4	86.67	86.97	堺北	37	39	2	2	0	0	4	74.23	74.97
羽曳野	29	30	0	6	0	5	4	93.50	91.49	堺南	37	34	0	0	0	3	4	92.22	87.02
羽衣	24	24	1	2	0	2	4	77.05	85.08	堺中	30	28	0	2	0	4	4	77.00	67.63
阪南	15	14	0	1	0	2	5	94.29	96.71	堺西	25	26	0	1	0	0	4	81.25	84.88
橋本	55	56	1	4	0	3	4	83.25	90.16	堺おおいずみ	32	32	0	1	0	1	5	82.00	82.88
橋本紀ノ川	22	23	0	2	0	1	4	71.50	81.50	堺フェニクス	22	22	1	2	1	2	3	71.25	73.33
岩出	29	29	0	0	0	0	4	94.83	91.51	堺清陵	24	25	0	1	0	0	4	97.73	96.30
和泉	39	38	0	1	0	2	5	76.37	78.78	堺泉北	12	10	0	0	0	2	4	74.98	84.06
和泉南	35	39	1	4	0	0	4	55.13	53.44	堺東南	14	13	0	0	0	1	4	72.50	76.95
泉大津	50	52	0	4	1	2	4	82.98	79.97	泉南	23	20	0	0	0	3	4	83.33	83.43
泉佐野	34	37	0	4	0	1	4	91.94	89.71	新宮	59	58	0	3	0	4	4	87.07	84.38
海南	45	47	0	5	0	3	4	67.02	68.98	白浜	17	17	0	0	0	0	4	95.00	92.66
海南東	69	69	0	0	0	0	4	77.61	81.72	忠岡	15	15	0	0	0	0	4	61.54	64.46
海南西	24	24	0	2	0	2	4	87.70	85.40	太子	6	7	0	1	0	0	4	85.71	80.28
貝塚	20	22	1	5	0	3	4	100	99.33	高石	30	29	0	1	0	2	4	84.00	75.82
貝塚コスモス	21	21	0	1	0	1	5	86.67	86.35	高師浜	21	20	1	1	0	2	4	89.47	84.23
関西国際空港	35	34	1	3	0	4	4	61.36	66.15	田辺	85	87	0	4	0	2	4	88.18	89.00
河内長野	31	30	0	1	0	2	4	63.70	73.80	田辺はまゆう	39	37	1	4	0	6	3	78.38	72.04
河内長野東	26	29	1	3	0	0	4	89.80	87.50	田辺東	50	50	0	1	0	1	4	91.83	90.72
岸和田	54	51	0	1	0	4	4	75.54	80.47	富田林	37	38	0	2	0	1	4	66.96	74.26
岸和田東	56	53	0	0	0	3	4	91.30	90.57	富田林南	21	22	1	2	0	1	4	77.63	78.86
岸和田北	31	30	0	0	0	1	4	96.30	95.76	和歌山	73	76	0	4	0	1	4	85.00	84.77
岸和田南	21	22	0	1	0	0	4	88.63	93.33	和歌山アゼリア	44	42	0	0	0	2	4	82.72	82.40
粉河	23	23	0	0	0	0	4	96.74	94.02	和歌山東	58	56	0	1	0	3	4	92.03	91.22
高野山	25	25	0	1	0	1	4	80.50	78.81	和歌山城南	39	42	0	3	0	0	4	94.45	90.00
串本	10	10	0	0	0	0	4	80.00	72.75	和歌山北	47	49	0	4	1	2	4	78.51	76.54
松原	39	37	0	1	1	3	3	85.51	82.80	和歌山南	87	90	2	5	0	2	5	81.00	83.07
松原中	23	25	0	2	0	0	3	79.35	82.15	和歌山中	32	30	0	0	0	2	4	80.44	79.49
美原	24	26	0	3	0	1	3	90.80	90.10	和歌山西	20	21	0	1	0	0	4	95.00	94.82
那智勝浦	20	20	0	0	0	0	4	80.26	72.18	和歌山東南	39	38	0	0	0	1	4	85.42	85.20

クラブ	7月1日クラブ会員数				4月末クラブ会員数				4月平均出席率	入会		退会	
	男性	2315	女性	133	男性	2320	女性	132		4月	累計	4月	累計
74	2448				2452				82.67	15	118	6	114

## 6 月 ローターリー親睦活動月間

1日	(日)	インターアクト新入生歓迎会(ホスト:清教学園)	
2日	(月)		
3日	(火)		
4日	(水)		
5日	(木)		
6日	(金)		
7日	(土)		
8日	(日)		
9日	(月)		
10日	(火)		
11日	(水)		
12日	(木)		
13日	(金)		
14日	(土)	ジャパンナイト	ロス・キョウトグランドホテル
15日	(日)	国際大会 アメリカ ロサンゼルス	米国・ロサンゼルス
16日	(月)	↓	↓
17日	(火)	↓	↓
18日	(水)	↓	↓
19日	(木)		
20日	(金)		
21日	(土)		
22日	(日)		
23日	(月)		
24日	(火)		
25日	(水)		
26日	(木)		
27日	(金)		
28日	(土)	第5回財団奨学生オリエンテーション	和歌山 JAビル
29日	(日)	ローターアクト地区大会	有田市橋家
30日	(月)		

### 国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内



〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 4 2 8 - 2 6 4 0

F A X (073) 4 2 8 - 2 6 4 3

E-m a i l info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/hirahara/>

勤 務 時 間 9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 宇田 勝彦

事 務 職 員 山本千恵子 平田有紀子

国際大会参加に伴うガバナー事務所休業のお知らせ

6月16日(月) ~ 20日(金)